

一般質問



少人数学級の実現を！ 学校給食の充実を！



日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員

三密にならない少人数編成が必要ではないか

答 コロナ禍に関わらず、学級定数の見直しはあらゆる機会に要望しています。学級定数の下限抵触の撤廃（1学級20人以下でも可とする）を文部科学省へ要望する予定です。

問 コロナとインフルエンザが同時期に流行すると大変。インフルエンザ予防接種の補助は。

答 市民の健康を守り医療崩壊を防ぐため、県の助成対象に額を上乗せして65歳以上の定期予防接種対象者は無料。任意接種ですが、義務教育以下、妊婦さんも無料。その他、高校1年生から65歳未満の人には千円補助を出します。

学童保育所の来年度以降の方針は

答 現在の指定管理者が替わることなく引き

続き、指定管理での運営を考えています。

問 保護者役員の負担となる経理事務など一括して市が責任を持つ手立てが出来ないか。

答 保護者負担が重いことは認識しています。一括は難しいですが、各学童保育所から聞き取りをしてどのような方向性がよいか検討します。

給食食材を地産地消で

問 市内産、県内産の食材の使用率は。

答 お米や味噌は湖南市産を使用。野菜も季節に応じて使用。市内産が約12%、県内産が約33%です。



コロナ前と比べて1品少ない



未来を見据えた ICT教育について



無所属の会 市民の力 ● 赤祖父 ゆみ 議員

問 教育のICT化導入のねらいと、必要とする予算について

答 コロナウイルスへの対応など、子どもの在宅学習（テレスタディ）が認められれば、「不登校」という概念がなくなるなどの教育改革が実現するのではないかと期待しています。総予算は4億346万8000円。国からの補助は、3億2324万1000円。iPadの機器4846台を導入。今後は、年間800万円の経費が必要となります。

問 調達から運用までの流れの全体像は。

答 配線工事の工期は2月末。ネット設定後、納入が1月末です。

問 文部科学省・アドバイザー事業との協力体制は。

答 GIGAスクールサポーターの配置と来

年度から日常的な教員のICT支援員を配置する予定です。

問 校外でも使用可能ですか。

答 具体的な活用はこれから検討ですが、遠隔授業や遠隔教育は有効な手立てと考えています。

市道宮ヶ谷線の歩道確保について

問 今回で10回目の質問となります。小学校、中学校、石部高校など通学路でもある幹線道路です。7月に裁判も終わったと聞きました。今後の歩道確保の対応は。

答 今後の用地取得も懸念するところです。交通量調査を実施し検討していきます。



危険な思いで通学する子ども達